

こいのぼりの作り方

ゆり組

子どもたちが「つくるって楽しい!」「自分のができて嬉しい!」という気持ちが味わえたらいいなと思います。自由な発想を受け止めてあげてくださいね。切り紙やにじみ絵など、「どんな風になるかな?」と色々なつくり方を試してほしいと思い、様々なこいのぼりのつくり方を紹介しています。好きなものを選んだり、組み合わせたりなど、お子さんが自分なりに考えてつくる姿を見守って欲しいと思います。

<材料>

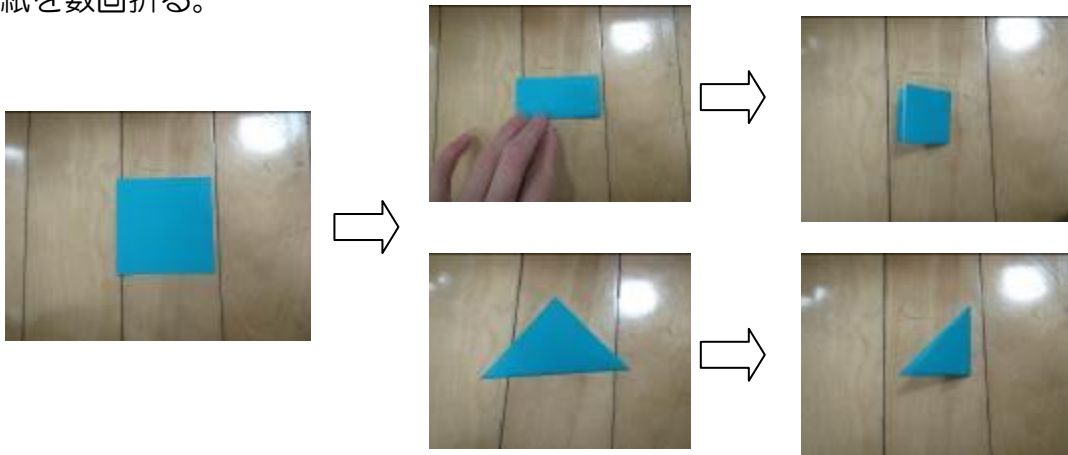
- 鯉 2匹
- 模様を使う折り紙、画用紙
- 吹き流し用の紙テープ
- 目玉用の折り紙（丸い線がかいてあります）
- ワイヤー（3本）



あくまでも見本です。見本通りにつくらなくてもいいので、世界にひとつだけのこいのぼりを!

●折り紙で模様をつくろう

①折り紙を数回折る。



②はさみで端を切ったり、切り抜いたりする。



③開いてみると…?



④鯉に貼る。

●ウロコをつくろう

①画用紙を細長く切る

(細長く切ったあと、画用紙にパスやペン等で模様をつけても面白いです。
また、画用紙だけでなく、柄のある紙などを使う方法もあります。)



②くるくる巻いていく (えんぴつやペンなど、巻きつけるものがあると巻きやすいです)



③鯉に貼る。

(おうちに水性ペンや絵の具、墨汁があるという人は…)

●にじみ絵で模様をつくってみよう

・水性ペンの場合

①鯉にペンで模様をかく。

②上から霧吹きで水をかける。(水性ペンでかいたところに、スプーンで水滴を垂らしてみする方法もあります。)

・絵の具や墨汁の場合 (お兄ちゃんお姉ちゃんの学校で使っているものがあれば、試してみよう！)

①絵の具や墨汁を薄める (濃度によってにじみ方も違ってきます。色によって水の量を変えると いう楽しみ方もできます。)

②薄めた液を、スプーンに半分くらい入れ、「ぽとん」と落とし、模様をつくる。

●素敵な模様ができたら、いよいよ仕上げです！

①目玉をのりで貼る。



②しっぽを好きな形に切る



③折り目がついている三角の部分を重ねて、のりまたは、ホッチキスで留める。

④頭上の穴にワイヤーを通して棒に巻きつける。

口の下部分が重なります。



<吹き流しのつくり方>

① 画用紙に紙テープを貼る。

② ①の画用紙を輪にして、余った部分を重ねる

③ ワイヤーと共にホッチキスで留め、棒に固定する。

